

- ④チーム及び撮影記録係の入場は当該試合の時間帯のみとします。ただし、1日に複数の試合がある場合は、チーム及び撮影記録係は会場で待機することができます。その際は密集を避けるようにしてください。
- ⑤試合中も、コートでプレーしている選手以外は常時マスクを着用し、待機時やベンチでは極力座席の間隔を空けてください。なお、アップゾーンを使用出来るのは、試合に出場している選手のみとし、その他の控え選手はベンチに着席してください。また、ベンチ・アップゾーンとも声を出しての応援は出来ません。
- ⑥チームが自チームの試合以外に各会場でビデオ撮影等を行う場合には、チームスタッフまたは撮影記録係が行うこととし、必要最小限の人数とします（会場ごとに撮影記録係が異なってもかまいませんが、1ないし2名の範囲でお願いします）。
- ⑦感染症予防の観点から、今大会ではメンバーチェンジの際のナンバーパドルは使用しません。
- ⑧ボールなどの競技用品については、試合終了ごとに競技委員が消毒作業を行います。ベンチについては、チームに消毒作業の協力をお願いします。ベンチ下にアルコール消毒液・除菌シート・ペーパータオル等の用具を準備していますので、試合終了後、消毒作業を行ってからコートを明け渡してください。
- ⑨チームが待機場所として使用したギャラリーのイス等は、配布したアルコール消毒液・除菌シート・ペーパータオル等を使用して、消毒作業を行ってください。
- ⑩退館の際にも、人数確認を行いますので、チームでまとまって行動してください。

【県高体連より専門部へ4月16日付の通知（抜粋）】

<参加校・参加者に関すること>

【競技大会前】

- (1)参加校に、参加する生徒の健康状態（検温・体調）を把握し、体調管理を徹底させること。
- (2)競技大会参加前日（会場入り前）までに陽性者や濃厚接触者等が確認された場合の競技大会参加可否については、所属校の判断・対応とする。

【競技大会中】

- (1)大会当日、体調不良や発熱が疑われる者が出た場合は、その該当者と学校関係者を接触させないよう隔離し、該当者を速やかに医療機関を受診させる。その際、診察結果が判明するまでは該当者を除く学校関係者は、体調管理をしながら参加出来る。しかし、該当者がPCR検査を受検することになった場合は、その学校関係者は大会出場を取りやめ、自宅待機をし、保健所の指示を待つ。

※陰性の場合は、競技大会に出場できるが、既に予定していた試合（競技）が終了していた場合は、不戦敗・棄権となる。

- (2)大会期間中、学校関係者内に接触者の可能性がある者や濃厚接触者が出た場合、その学校関係者は大会出場を取りやめ、保健所の指示を受ける。

※PCR検査を受検した学校関係者全員が陰性の場合は、競技大会に出場できるが、既に予定していた試合（競技）が終了していた場合は、不戦敗・棄権となる。